

平成26年7月14日（月）



校長通信

広島市立似島小学校長 永瀬 哲治

いじめの防止と「心のアンケート」について

☆ 7月に入り，2学期制の前期前半もあと少しとなりました。本校では，この時期に「心のアンケート」を行います。自分でこれまでの学校生活を振り返り，より良く成長するための手立てにしたり，私たち教職員がより適切に指導したりできるようにするためのものです。

昨年 滋賀県大津市の中学2年生が「いじめ」によって自殺するという痛ましい出来事がありました。それ以来 学校現場でも改めて いじめの根絶と命の尊さについて考えて，今年度から，校内いじめ防止委員会を設置しました。

【いじめは，どの子どもにも どの学校にも 起こりうる】という認識にたち，次の5つを基本方針にしています。

- ① いじめの未然防止 ② いじめの早期発見 ③ いじめへの適切な対応
- ④ 先生の指導力向上 ⑤ 関係機関との連携

その中で「心のアンケート」は子どもたちの実態を把握し，指導のよき機会ととらえ，迅速な対応・解決の手立てとしています。アンケートで気になる子どもがいた時は，すぐ担任が個別に聞き取り，その思いが前向きになるように指導しています。学校では生徒指導の(さ・し・す・せ・そ)という言葉があります。

- (さ) 最悪を考え (し) 慎重に (す) 素早く
- (せ) 誠意をもって (そ) 組織で対応

いじめへの対応は学校だけでなく，家庭・地域・関係機関の連携も大切になってきます。これからも似島小の子どもたちが，強く優しい心を持って育っていけるように私たち大人も環境づくりをしていきましょう。

学校のホームページにも掲載していきます。